

科目	トリミング演習	学科/学年	トリマー高等専攻科 1年	時間数	16	授業回数	8	
担当教員	松 波 美 穂			実務経験 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	授業形態	演習		
学習目標	1・2年次に習得した基礎知識を更に深く学び、グルーミングマニュアルで学習したスタンダードを考慮したカットが犬種ごとにでき、更にオリジナルカットについても実習する。							
使用教材	モデル犬・グルーミングマニュアル							
評価基準	授業態度 学期末試験							
	テ		マ		内			容
1	ペットカットのいろいろなアレンジを知る		モデル犬を使用し、いろいろなバリエーションを実際に行う					
2	ポメラニアン		実際にカットを見学しシザーの入れ方やカットの方法やスタイルを学び理解し実際に行う					
3	ペットカットのいろいろなアレンジを知る		プードル二頭のモデル犬を使用し、編みこみや三つ編み、いろいろなバリエーションを実際に行う					
4	シー・ズー		実際にカットを見学しシザーの入れ方やカットの方法やスタイルを学び理解し実際に行う					
5	プードル (パジャマ・ダッチ・クリップ) ①		基本で学んだケネル&ラムクリップを基に、更にクリッピング箇所が増え、バンドの入る位置よってのバランスの違いをグルーミングマニュアルを使い実施する					
6	プードル (パジャマ・ダッチ・クリップ) ①		基本で学んだケネル&ラムクリップを基に、更にクリッピング箇所が増え、バンドの入る位置よってのバランスの違いをグルーミングマニュアルを使い実施する					
7	プードル (パジャマ・ダッチ・クリップ) ②		基本で学んだケネル&ラムクリップを基に、更にクリッピング箇所が増え、バンドの入る位置よってのバランスの違いをグルーミングマニュアルを使い実施する					
8	プードル (パジャマ・ダッチ・クリップ) ②		基本で学んだケネル&ラムクリップを基に、更にクリッピング箇所が増え、バンドの入る位置よってのバランスの違いをグルーミングマニュアルを使い実施する					

科目	伴侶動物学	学科/学年	トリマー高等専攻科 1年	時間数	18	授業回数	9
担当教員	松波美穂	実務経験 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		授業形態	講義		
担当教員	鈴木美穂	実務経験 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		授業形態	講義		
学習目標	トリマー試験で使用するプードルのスタンダードから学び技術を修得する						
使用教材	プードルトリミングの教科書						
評価基準	授業態度 学期末試験						
	テーマ	内容					
1	プードルの基本情報	プードルのスタンダード					
2	プードルの基本情報	プードルの骨格構成・各部名称					
3	プードルの基本情報	プードルの歴史 プードルの被毛					
4	プードルのグルーミング	ブラッシング コーミング					
5	プードルのグルーミング	爪切り 犬の移動 肛門腺絞りと耳掃除					
6	プードルのグルーミング	シャンピング タウエリングとドライング					
7	プードル・カットの基本	ラムクリップで学ぶシザーワーク					
8	プードル・カットの基本	クリッピングの基本テクニック					
9	プードル・カットの基本	顔バリ、足バリの手順とポイント					

科目	伴侶動物学	学科/学年	トリマー高等専攻科 2年	時間数	10	授業回数	5	
担当教員	鈴木美穂	実務経験 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		授業形態	講義			
担当教員	松波美穂	実務経験 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		授業形態	講義			
学習目標	トリマー試験で使用するプードルのスタンダードから学び技術を修得する							
使用教材	プードルトリミングの教科書							
評価基準	授業態度 学期末試験							
	テ	マ	内					容
1	実践ショークリップ		コンチネンタルクリップ					
2	実践ショークリップ		イングリッシュサドルクリップ					
3	実践ショークリップ		セカンドクリップ パピークリップ					
4	実践ショークリップ		子犬のファーストトリミング フロント・プレスレットの手順とポイント セットアップの手順とポイント					
5	プードルのペットクリップ		伝統的なペットクリップ テディベアカットの基本 トリミング用語一覧					

科目	美容学	学科/学年	トリマー高等専攻科 1年	時間数	28	授業回数	14	
担当教員	松 波 美 穂			実務経験 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	授業形態	演習		
学習目標	ドッググルーミングの基礎をもとに、多様なグルーミング用具を理解しペイジング、トリミングなど高度な技術を修得する。							
使用教材	ドッググルーミングブック・プードルトリミングの教科書							
評価基準	授業態度 学期末試験							
	テ	マ	内					容
1	グルーミング用具の基礎知識		各ブラシ・コム類の特徴や使用方法、手入れ方法などについて学ぶ 各爪切り・ヤスリ類の特徴や使用方法、手入れ方法などについて学ぶ					
2	グルーミング用具の基礎知識		ハサミの特徴や使用方法、手入れ方法などについて学ぶ					
3	犬のペイジング		ショート&ミディアムコートの手入れ方法 シャンプー前の手入れ、温水洗い、シャンプーイング、すすぎ、コンデショニング、ドライイング					
4	犬のペイジング		ロングコートの手入れ方法 シャンプー前の手入れ、温水洗い、シャンプーイング、すすぎ、コンデショニング、ドライイング					
5	犬のペイジング		実際の生体を使用した実演講義の見学					
6	犬のトリミング		アメリカン・コッカー・スパニエル					
7	犬のトリミング		ウエスト・ハイランド・ホワイト・テリア					
8	犬のトリミング		シー・ズー					
9	犬のトリミング		シェットランド・シープドッグ					
10	犬のトリミング		ビション・フリーゼ					
11	犬のトリミング		ポメラニアン					
12	犬のトリミング		マルチーズ					
13	犬のトリミング		ミニチュア・シュнауザー					
14	犬のトリミング		ヨークシャー・テリア					

科目	美容学	学科/学年	トリマー高等専攻科 2年	時間数	20	授業回数	10	
担当教員	鈴木美穂	実務経験 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		授業形態	演習			
学習目標	今まで学習してきた基礎をもとにグルーミング犬種・トリミング犬種の多様なカットを理解し実施できるように学ぶ。							
使用教材	ドッググルーミングブック・プードルトリミングの教科書							
評価基準	授業態度 学期末試験							
	テ	マ	内					容
1	ビション・フリーゼ		グルーミングマニュアルを使用し、基本的なビション・フリーゼのシザリング技法を実際に行う					
2	アメリカン・コッカー・スパニエル		グルーミングマニュアルを使用し、基本的なアメリカン・コッカー・スパニエルのスイニングの順番、ポイント、カット技法を実際に行う					
3	プードル (イングリッシュ・サドル・クリップ)		長毛のブラッシング、ピンブラシの使い方、クリッパーの扱い保定の技術を見直しショークリップの基本工程を実際に行う					
4	プードル (コンチネンタル・クリップ)		長毛のブラッシング、ピンブラシの使い方、クリッパーの扱い保定の技術を見直しショークリップの基本工程を実際に行う					
5	ウェスト・ハイランド・ホワイト・テリア		グルーミングマニュアルを使用し、基本的なウェスト・ハイランド・ホワイト・テリアのブラッキングの順番、ポイント、カット技法を実際に行う					
6	ミニチュア・シュナウザー		グルーミングマニュアルを使用し、基本的なミニチュア・シュナウザーのブラッキングの順番、ポイント、カット技法を実際に行う					
7	東洋医学 (アロマ)		1.東洋医学とは何か 2.実際のモデル犬を使用し.マッサージ実習 3.オイルの効能について 4.パッドクリーム作り 5.実際のモデル犬で実施					
8	犬の被毛とシャンプー剤について		基礎的な皮膚や被毛について学び、その犬に合ったシャンプー剤を自分で選ぶことができる					
9	オリジナルカットのプードルの デザインカット①		個体や生活環境に合ったカットをお客様に提案できるよう実習する					
10	オリジナルカットのプードルの デザインカット②		デザイン画を作成、そのコンセプトを提案し、個体や生活環境に合ったカットをお客様に提案できるよう実習する					

科目	獣医学	学科/学年	トリマー高等専攻科 1年	時間数	14	授業回数	7
担当教員	古山 馨			実務経験 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	授業形態	講義	
学習目標	各犬種によってのかかりやすい病気を理解し、飼い主にアドバイスできるように学ぶ						
使用教材	犬がかかりやすい病気						
評価基準	授業態度 学期末試験						
	テマ		内 容				
1	エアデールテリア アメリカン・コッカー・スパニエル ビーグル ベドリントン・テリア		不正咬合 脂漏症/血友病 てんかん/アトピー性皮膚炎 銅起因性肝炎				
2	バーニーズ・マウンテン・ドッグ ビションフリーゼ ボルゾイ ボストンテリア		免疫介在性髄膜脳炎 ストルバイト尿石症 急性胃捻転・急性胃拡張 ニキビダニ				
3	ブルドッグ キャバリア チワワ コリー		大動脈弁狭窄症 鼠径ヘルニア・陰嚢ヘルニア/心内膜症 水頭症 日光皮膚炎				
4	ダックスフンド ダルメシアン フレンチブルドッグ ゴールデンレトリバー グレートデン		椎間板ヘルニア プリン尿石症 シスチン尿石症 白内障				
5	アイリッシュセター ラブラドルレトリバー マルチーズ		拡張型心筋症 進行性網膜萎縮症 股関節形成不全 流涙症/歯周病				
6	ミニチュアピンシャー ミニチュアシュナウザー パピヨン ペキニーズ		緑内障 巨大食道症 膝蓋骨折脱臼 皮膚糸状菌症				
7	ポーターコリー ポメラニアン プードル パグ		遺伝性難聴 気管虚脱 糖尿病 熱射病				

科目	獣医学	学科/学年	トリマー高等専攻科 2年	時間数	6	授業回数	3
担当教員	古 山 馨			実務経験 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	授業形態	講義	
学習目標	1年次学んだ犬の病気を理解し、トリミング時必要なチェック項目、早期発見のための基礎知識を学ぶ。						
使用教材	分かる犬の病気						
評価基準	授業態度 学期末試験						
	テ ー マ		内 容				
1	トリミング前のチェック項目 早期発見するため必要な基礎知識		全身チェック うつるおそれのある病気 皮膚、耳、目、鼻、口、おしり、お腹周り、足先、膝、腰回りの病気について理解する				
2	トリマー・ペットショップスタッフ の基礎知識		シャンプーの基礎知識 病気を予防するための清掃方法、消毒方法 ワクチンの基礎知識				
3	飼い主さんへの模範解答 トリミング解決集		飼い主さんに病気の説明をする時に気を付けること トリミングトラブル時の解決方法				

科目	社会学	学科/学年	トリマー高等専攻科 1年	時間数	15	授業回数	8	
担当教員	中川佳代子			実務経験 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	授業形態	講義		
学習目標	トリマーとしてのコミュニケーション学の基礎を中心に挨拶、返事の仕方、声の出し方、言葉遣い、身だしなみを学びます。また、仕事の進め方として重要とされている「ほうれんそう」「5W2H」についても学習。ペットショップを想定したロールプレイ式、実習を展開。飼い主の気持ちを理解し、信頼される社会人を目標に学ぶ。							
使用教材	配布資料							
評価基準	授業態度 学期末試験							
	テ		マ		内			容
1	接遇とは①		基礎を理解したうえで信頼される社会人になるため接遇の知識を学ぶ					
2	接遇とは②		基礎を理解したうえで信頼される社会人になるため接遇の知識を学ぶ					
3	身だしなみの必要性①		信頼される社会人になるため身だしなみの重要性を知り取り組む姿勢を学ぶ					
4	身だしなみの必要性②		信頼される社会人になるため身だしなみの重要性を知り取り組む姿勢を学ぶ					
5	正しい敬語の使い方①		信頼させる社会人になるため接遇の知識を学び、言葉遣いを確認。シチュエーションに合った接遇を学ぶ					
6	正しい敬語の使い方②		信頼される社会人になるため接遇の基礎知識を学び言葉遣いを再確認。コミュニケーションの取り方を学ぶ					
7	正しい敬語の使い方③		信頼される社会人になるため接遇の基礎知識を学び言葉遣いを再確認。コミュニケーションの取り方を学ぶ					
8	業界の特性・ルール①		信頼される社会人になるため接遇の知識を学び、社会のルール、業界での動向、店内でのコミュニケーションの必要性を学ぶ					

科目	社会学	学科/学年	トリマー高等専攻科 2年	時間数	15	授業回数	8	
担当教員	中川佳代子			実務経験 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	授業形態	講義		
学習目標	トリマーとしてのコミュニケーション学の基礎を中心に挨拶、返事の仕方、声の出し方、言葉遣い、身だしなみを学びます。また、仕事の進め方として重要とされている「ほうれんそう」「5W2H」についても学習。ペットショップを想定したロールプレイ式、実習を展開。飼い主の気持ちを理解し、信頼される社会人を目標に学ぶ。							
使用教材	配布資料							
評価基準	授業態度 学期末試験							
	テ		マ		内			容
1	業界の特性・ルール②		信頼される社会人になるため接遇の知識を学び、社会のルール、業界での動向、店内でのコミュニケーションの必要性を学ぶ					
2	業界の特性・ルール③		信頼される社会人になるため接遇の知識を学び、社会のルール、業界での動向、店内でのコミュニケーションの必要性を学ぶ					
3	電話対応（基礎）①		信頼される社会人になるため接遇の知識を学び、ビジネス電話の対応、電話でのコミュニケーションの特性、正確・簡潔・丁寧を学ぶ					
4	電話対応（応用）①		信頼される社会人になるため接遇の知識を学び、ビジネス電話の対応、電話でのコミュニケーションの特性、正確・簡潔・丁寧を学ぶ					
5	接客マナー①		1.立ち方や笑顔の作り方、発声の仕方について 2.お辞儀の仕方（角度）や歩き方について 3.言葉遣い、電話の受け方や掛け方について					
5	接客マナー②		1.立ち方や笑顔の作り方、発声の仕方について 2.お辞儀の仕方（角度）や歩き方について 3.言葉遣い、電話の受け方や掛け方について					
7	接客マナー③		全ての総復習をロールプレイングで実施					
8	接客マナー④		全ての総復習をロールプレイングで実施					

科目	総合学習	学科/学年	トリマー高等専攻科 1年	時間数	40	授業回数	20	
担当教員	松 波 美 穂			実務経験 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	授業形態	演習		
学習目標	トリマーとして必要なスキルを身に着けるため多方面から講師を招き講演や実習を実施する また、校外学習を取り入れトリマーの社会的役割を認識する。							
使用教材	プリント							
評価基準	授業態度 出席率							
	テ		マ		内			容
1	探求学習		シャンプー学 メイク学 レクレーション準備					
2	総合学習		あいまるさっぽろ訪問 盲導犬協会訪問 円山動物園訪問					
3	特別講義		ショップオーナー講演 シザー授業 業界で働くために必要なスキル					

科目	総合学習	学科/学年	トリマー高等専攻科 2年	時間数	40	授業回数	20	
担当教員	鈴木美穂	実務経験 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		授業形態	演習			
学習目標	トリマーとして必要なスキルを身に着けるため多方面から講師を招き講演や実習を実施する また、校外学習を取り入れトリマーの社会的役割を認識する。							
使用教材	プリント							
評価基準	授業態度 出席率							
	テ	マ	内					容
1	探求学習		シャンプー学応用編 メイク学応用編 レクリエーションサポート オリエンテーション準備					
2	総合学習		あいまるさっぽろ訪問サポート 盲導犬協会訪問サポート 円山動物園訪問サポート					
3	特別講義		ショップオーナー講演 シザー授業 業界で働くために必要なスキル					

科目	トリミング実習	学科/学年	トリマー高等専攻科 1年	時間数	960	授業回数	480	
担当教員	松波美穂	実務経験 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		授業形態	実技			
担当教員	鈴木美穂	実務経験 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		授業形態	実技			
学習目標	犬種の特性を理解できることはもちろん、個体の性格を見極め適正な対応ができる力を育て、ショーダッグの管理やお手入れの方法を学ぶ							
使用教材	実習犬・グルーミングマニュアル・道具一式							
評価基準	授業態度 技術習得度							
	テ	マ	内					容
1	ショークリップの基本工程・トリミングマナーの入れ方・道具の使い方・ペットクリップ		長毛のブラッシングの的確な手順と保定で、作業に無駄を作らず行う・ピンブラシの使い方、お手入れ方法・完成度の高いペットカットの追求					
2	ショークリップの基本工程・クリッピング・保定・ペットクリップ		クリッパーの扱い方と保定の技術を見直して、ショークリップの基本のテクニックの解説と実践					
3	ショークリップの基本工程・セットアップ・ペットクリップ		セットアップの手順やパーティングのポイントを知り、被毛や毛色にあったスプレー剤を使用し、バランスを考慮し作り上げる・ペットカットの追求					
4	ショークリップ・最終予選に向けての一連の流れ・ペットクリップ		時間を計り、ショークリップの一連の作業を行う。最終予選に向けての細部の調整をし、完成度を高める					
5	ショークリップ・全体のバランスの調整・ペットクリップ		2時間という中で全体のバランスを意識して、無駄のない作業ができるようにする。また、ペットクリップは犬に負担をかけずに仕上げるができる					
6	ショークリップ・ペットクリップ		ショークリップでは、完成度が安定しており、なおかつ決められた時間に仕上げられる・様々なペットクリップが2時間で仕上げられる					

科目	トリミング実習	学科/学年	トリマー高等専攻科 2年	時間数	992	授業回数	496	
担当教員	鈴木美穂			実務経験 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	授業形態	実技		
学習目標	ショークリップの洗練さをタイプの違う実習犬で追求し、ドッグショー出陳までのコンディション作りを学び、アレンジカットのバリエーションを増やす							
使用教材	実習犬・グルーミングマニュアル・道具一式							
評価基準	授業態度 技術習得度							
	テ		マ		内			容
1	ショークリップ・ペットクリップ		タイプの違う実習犬のお手入れや、長所・短所を知りカバーしてカットする・作業効率を上げる					
2	ショークリップ・ペットクリップ		ドッグショー参加にあたり、最前のコート管理とコンディションを整える・ペットカットのスキルアップ					
3	ドッグショー参加へのスキルアップ ・ショーマナー		ドッグショー参加にあたり、静止した状態だけでなく、動いた時でも完成度が変わらないよう追求する					
4	ショークリップ全体のバランス ・ペットクリップ		最終予選のラストカットに向かってシャンピング、ブローなどのスキルを高め、仕上りの美しさを最大限表現できる					
5	ショークリップ・ペットクリップの応用		試験を想定して繰り返し練習し、完成度の安定を目指す					
6	ショークリップ、ペットクリップの洗練		即戦力を目指し、トリミング技術の最終調整					